

地域猫活動

不妊・去勢手術
補助事業飼い主のいない
猫の共生モデル
地区制度

耳カットは不妊・去勢手術済のしるし

人も猫も
気持ちよく
暮らすために

「地域猫活動」とは、飼い主のいない猫（のら猫）の問題に、地域住民・ボランティア・行政が協力し合い、人も猫も暮らしやすい街づくりを目指す取り組みです。具体的には、地域住民の理解、不妊・去勢手術、適切な餌やり・トイレの管理といった取り組みになります。

町田市では、不妊・去勢手術にかかる費用の一部を助成している他、モデル地区としての指定制度を設けています。現在30のモデル団体が市の指定を受け、地域猫活動を行い、地域の環境改善に尽力されています。詳しくは生活衛生課愛護動物係までお問い合わせください。

掲載している名前付き写真は、飼い主募集中の保護犬・猫たちです。

なつぱ
女の子
雑種ロッキー
男の子
雑種

犬の飼い主さんへ
マナーを守って
楽しいペットライフを

最近、犬の糞の放置等に関するトラブルが増えています。

犬の糞の放置は、犬を飼育していない人はもちろんのこと、犬を飼育している人にとっても不快です。公園や路上など公共の場所や庭などで糞をしたら必ず処理しましょう。また、尿をしたら十分な水で洗い流しましょう。

身元の明示と病気の予防。 日頃の心がけが、いざという時にペットの命を救います。

被災した時、動物もパニックします。中には動転して逃げ出してしまう場合も。そんなことがあっても、必ずまためぐり会うために、身元の明示を心がけましょう。

犬なら鑑札や狂犬病予防注射済票を常に身につけます。迷子札や連絡先の入ったペンダントなども、いざという時に役立ちます。また、避難所などに行って多くの動物と一緒に暮らすことになった場合に備え、ワクチンなどの病気予防も忘れずにしてあげましょう。

大切なご自分のペットと、誰かの大切なペットの命をともに守るために、日頃からの健康管理が重要になります。

ともに生き延びるために、
ストックする物、量、場所を見直しましょう。

災害が起これば、たちまち物流が止まります。回復まで時間がかかることを想定し、フードやシーツは多めにストック。それを家の中の複数の場所に分散しておき、古い順に消費していきます。そうすればどちらかひとつぐらいは何かあっても取り出せるかもしれませんからです。

物流回復までの期間、最低でも1ヶ月程度を用意しましょう。常用している薬があれば、それを写真に撮っておく、持ち出しやすい場所に予備を置いておくことも大切です。



今すぐできる備えとは①

暮らしのなかの ペット防災 Vol.1

日頃の暮らしに「もし災害が起つたら」という意識をちょっとプラスすること。それがペット防災の第一歩です。今日から始めることがあります。どうぞ取り組んでみてください。

シリーズ紹介

筆者紹介

いざという時に備えて、ペットと暮らす方々に心がけていただきたいことを、全4回にわたってご紹介します。日頃からできること、災害が起こった時にとるべき行動。ペットの命を守るために、ぜひ覚えておいてください。

佐久間久美：日々の暮らしの中に取り込めるペット防災を考える、東京都動物愛護推進員。

ペットボトルを使った 障害遊び オイデ

家にあるものを使って「オイデ」をしよう。無理強いせず楽しくやりましょう。「オイデ」で大事なのは、「オイデ」と言われたら良いことがある、という状況を作つてあげることです。

<初期段階>

- ①犬から少し離れて「オイデ」と呼ぶ。来たらほめて犬の喜ぶことをする。(例、好きな遊びをする。おやつをあげるなど)
 - ②少しずつ距離を延ばしたり、隣の部屋など見えないとこから呼ぶ。
- *「オイデ」の言葉に即座に反応するまで繰り返し学習をすること。

<マテが出来るようになったら>

途中にペットボトルやティッシュケースなどを置いて、障害物を作る。犬に「オスワリ」「マテ」をして「オイデ」と呼ぶ。
来たらしっかりほめる。(犬が喜ぶことをしてあげる。)



執筆：町田動物愛護の会会長
東京都動物愛護推進員
ドッグトレーナー 森本 とも子

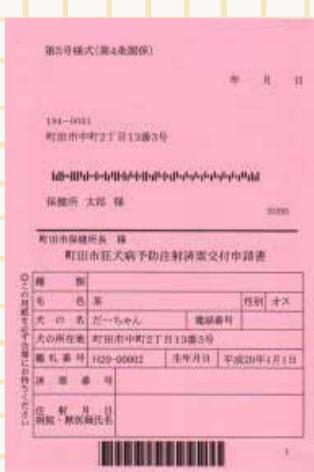
狂犬病予防注射について

狂犬病とは

狂犬病は、犬だけでなく、人にも感染する病気です。有効な治療法が確立されていないため、いったん発症すると、人も犬もほぼ100%死亡する、きわめて恐ろしい病気です。現在も、世界では150以上の国と地域で発生しており、アジア・アフリカ地域を中心に、毎年約6万人が死亡しています。

狂犬病予防注射のお知らせについて

3月下旬にピンクのはがき（町田市狂犬病予防注射済票交付申請書）を封筒に入れて郵送します。



注射場所について

狂犬病予防注射は、**動物病院**や**屋外集合注射会場**で受けすることが出来ます。

屋外集合注射について

○注射料金は、1頭につき3,750円(注射代3,200円、注射済票交付手数料550円)です。前回とは値段が変更されています。ご注意ください。

○注射会場は、**相原中央公園、野津田公園、鶴間公園、町田市リサイクル文化センター隣接地の全4会場**となります。全ての会場で**雨天決行(荒天中止)**の予定です。新型コロナウイルス感染予防のため、いくつか注意事項があります。詳細は、3月下旬に発送するご案内若しくはホームページ(3月以降)をご確認ください。

*コロナウイルスまん延状況によっては、中止となる場合があります。その際は、ホームページにてお知らせいたしますので、ご確認ください。



ショウ
男の子
雑種



リンゼ
女の子
雑種



サクラ
女の子
雑種

動物愛護活動 in 町田 【小さな命を守る会】

2020年10月24日(土曜日)町田市文化交流センター6階ホールで町田市表彰式が開催されました。

表彰式では、長年にわたり町田市内で動物愛護の普及啓発活動を行っている其木洋子さんが社会福祉功労者として表彰されました。

一般表彰者
小さな命を守る会
代表 其木 洋子さん



其木 洋子さん
社会福祉功労者として表彰されました。

